

# コロナ対策NEWS⑩

新型コロナウイルス感染症対策本部ニュースNo.10 2020/04/28 全北海道教職員組合(道教組)

## 文科省は、少人数指導のため教員加配するとしており、国・道の責任で、教職員の大幅増員を

### ●文科省は「教員加配」など、「退職教員等の協力も得つつ追加配置」の考えを示す

文科省が4月10日付「新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業等に伴い学校に登校できない児童生徒の学習指導について」の文書で、教員の加配についての考えを示しました。

「児童生徒が登校できるようになった後における学習指導」の項目に、「学校において可能な限りの措置を講じる」ものとして「教員加配や学習指導員、スクールカウンセラー等について退職教員等の協力も得つつ追加配置」するとして、「補習やきめ細かな指導、感染防止のための少人数指導等によるサポート」を行うとされています。



#### 児童生徒が登校できるようになった後における学習指導

学校において、学習の遅れを補うため可能な限りの措置を講じるとともに、休業中の学校が課した家庭学習を適切に評価



学校において可能な限りの措置を講じる



休業中の学校が課した家庭学習を適切に評価

・補充のための授業  
・教育課程に位置付けない補習  
・家庭学習を適切に課す など

・やむを得ず登校できなかった日数は「欠席」とはならない  
・学校が課した家庭学習の状況や成果を学習評価に反映

教員加配や学習指導員、スクールカウンセラー等について  
退職教員等の協力も得つつ追加配置

※休業が長期化し、教育課程の実施に支障が生じる事態に備えた特例的な措置  
一定の要件の下で学校が課した家庭学習の学習状況及び成果を確認した結果、十分な学習内容の定着が見られ、再度指導する必要がないものと学校長が判断した場合には、授業で再度取り扱わないことができる。(授業で扱わない場合でも、学習内容の定着が不十分な児童生徒がいる場合には、別途個別の補習、追加の家庭学習を適切に課すなどの措置を講じる。)

▶▶▶ ・補習やきめ細かな指導、感染防止のための少人数指導等によるサポート  
・臨時休業等が児童生徒の不利益とならない取扱いの実施

### ●補正予算には、「学習指導員等の配置」として、わずか8億円の計上にとどまる

道教組は、道教委に対して、これまで再三にわたって、コロナ感染症対策に責任が持てる条件整備を求めており、少人数指導を可能とする教職員の大幅増員を求め続けてきました。しかし、道教委は、国から財源が示されていないことを理由に、教職員の増員配置を行っていません。

文科省が4月7日に示した補正予算案には、「学習指導員等の配置」として、わずか8億円の計上にとどまっています。今年度予算で、英語の専科教員の加配等でわずか3,726人の増員にも82億

#### ◆学習指導員等の配置

8億円

学年末の未指導分の補習等を行うため、補習等を支援する学習指導員等の追加配置を推進する。

円が計上されていたことを踏まえれば、今回の増員配置の予算8億円はあまりにも少なすぎます。コロナ感染拡大防止のため、少人数指導のできる体制、そして様々な対応に責任の持てる体制を整えるため、まずは、道として独自に教職員の増員配置をするとともに、国に対しても教職員の大幅増員を緊急に行うよう求めていく必要があります。

## ●「えがお署名」をひろげ、国の責任で少人数学級の前進を

コロナ感染症は、収束までに1～2年はかかるという見方もあります。当面の対策に加えて、長期的な視点に立った改善策も必要です。

学校には、コロナ感染症対策や長期間の臨時休校に伴う様々な対応が求められます。国の責任で少人数学級を前進させるべきだということに理解を得られる状況となっています。

国の教育予算を増やして、教職員定数の抜本的改善を！そのために道教組は、毎年、次年度の概算要求期に向けた「えがお署名」にとりくんでいます。

各省が、財務省に対しておこなう、翌年度の事業に対する予算要求が「概算要求」です。私たちの願いを実現するためには、ここに私たちの要求を反映させることが重要です。そのため、概算要求期におこなう「えがお署名」は、大変重要なとりくみになります。

この「えがお署名」を広げ、少人数学級の前進を求めていきましょう。

**教育の無償化! 35人学級の前進! せんせいふやそう!**

**教職員定数の抜本的改善を**  
～「1年単位の变形労働時間制」ではなく、やっぱり「せんせいふやそう」!

学習指導要領の改訂によって授業時数が増えているのに、それに見合った教職員の定数増が行われていません。それどころか、各地に必要な教職員が配属されない(「教育に穴があく」)実態が続いています。教職員の長時間労働の解消は「待たなし」の課題ですが、「1年単位の变形労働時間制」(※)の導入では解決になりません。教職員定数を大幅に増やすことが必要です。

(※)学校に「1年単位の变形労働時間制」が導入されると……  
(2016年文科省勤務条件改善に対する小学校教員の平均的な勤務実態にあてはめたもの)

項目	導入前	導入後
勤務時間	8:00 - 18:00	8:00 - 18:00
休憩時間	11:00 - 12:00 (60分)	11:00 - 12:00 (60分)
時間外勤務	18:00 - 19:00 (60分)	18:00 - 19:00 (60分)
時間外勤務	18:00 - 19:00 (60分)	18:00 - 19:00 (60分)
時間外勤務	18:00 - 19:00 (60分)	18:00 - 19:00 (60分)
時間外勤務	18:00 - 19:00 (60分)	18:00 - 19:00 (60分)

**国の責任で少人数学級の前進を**

国の学級編制標準は小学校1年生だけが35人学級です。独自に予算を組んで他の学年に広げている自治体もありますが、近年、それを維持することが難しくなっています。教育の機会均等を保障するためにも、国の責任で少人数学級を前進させることが求められています。

**教育予算をOECD並みに増やせば可能です**

●公財政教育支出の対GDP比(2016年)

国	対GDP比 (%)
韓国	6.3
台湾	5.4
中国	4.5
インド	4.1
韓国	3.8
台湾	3.6
日本	2.9
平均OECD	4.0

国内総生産(GDP)に占める、教育に対する公財政支出(国と地方の合計)の割合

全日本教職員組合(全教) / 教組共闘連絡会 / 子ども全国センター  
〒102-0084 東京都千代田区2番町12-1 全国教育文化会館3F 全教  
TEL:(03)5211-0123 FAX:(03)5211-0124 e-mail:zenkyo@educas.jp

## ●道教組へ、ご意見ください

道教組には、新型コロナウイルス感染症対策や休校に関わって、教職員の勤務や様々な対策についての相談が、数多く寄せられています。道教委に対応を求め、いくつもの改善を実現してきました。

声を上げれば、状況は変わります。下記のQRコードから、ご意見をお寄せください。

### 新型コロナウイルス対応に関してご意見ください

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休校や再開後の学校での対応について、学校現場で困っていること、改善したいことなど、ご意見をお聞かせください。

今後の道教組のとりくみに生かしていきます。

右のQRコードより、メールフォームでご意見ください。下記のメールでも受け付けています。

道教組メール dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp



### 教職員とその家族を守る 全教自動車保険

#### 5つの特徴

- ①無事故割引を引き継ぎます
- ②団体扱い割引を10%に拡大
- ③家族の車もまとめるとさらに割引
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

#### 有限会社 川上企画

(道教組指定代理店)  
札幌市中央区大通西12丁目4-78  
TEL:0120-222-789 FAX:011-218-2472